

全教職員、学生 各位

福島県における「まん延防止等重点措置」が解除されることに伴う本学の取組について

全国の1日当たりの新規感染者数が減少傾向にあり、政府においては、19都道府県の「緊急事態宣言」及び本県を含む8県の「まん延防止等重点措置」について、9月30日をもって全て解除することとなりました。

本県においては、感染状況を示す指標全てで「ステージ2」の状態が続いていることなどを踏まえ、県内で唯一、「まん延防止等重点措置」が適用されているいわき市の適用期間を9月30日までとし、10月1日からは、県内全域で基本的な感染防止対策の徹底を図ることとなりました。

引き続き、大学には、感染リスクの高い活動を控えるよう学生への注意喚起の徹底を求められており、職場にも感染防止対策の徹底を求められております。

こうした状況を踏まえ、全ての教職員、学生においては、県における医療の最後の砦の一員であるという高い認識の下、下記取組の徹底をお願いします。

なお、学生については、学部や学年ごとの通知等に従い慎重な行動をとること。

#### 記

- 1 一人ひとり基本的な感染対策を徹底すること（外出時や会話時のマスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒の徹底、こまめな換気、ソーシャルディスタンスの確保など。）。
- 2 症状がある場合は登校・出勤を控えること。特に健康ダイアリーにより毎日の健康観察を行うこととし、発熱や上気道炎等の体調変化があった場合は自宅で療養すること。万が一、感染が疑われる場合や接触確認アプリ（略称：COCOA）で接触可能性の通知があった場合は、所属長及び受診・相談センターに連絡するなど適切に対応すること。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)
- 3 飲食は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人で行うこととし、感染対策の徹底された飲食店を利用すること。
- 4 移動先の感染状況を確認の上、感染拡大地域との不要不急の往来は控えること。
- 5 職場内の感染防止対策を徹底すること。特に時差出勤・在宅勤務等を活用し、できる限り職員同士が接触する機会の低減を図ること（附属病院勤務職員は除く。）。また、出張や会議等を減らすなど、できる限り外出機会の低減を図ること。
- 6 イベントは、県の定める要件に従って開催すること。  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/coronavirus-event.html>

令和3年9月30日

福島県立医科大学新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 竹之下 誠一

# 本県のまん延防止等重点措置が今月末で解除となります

9/21

9/23

9/24

9/30

10/1

いわき市

まん延防止等重点措置

基本対策

福島市・郡山市

まん延防止等重点措置

基本対策

5 6 市町村

基本対策

# 感染拡大防止のための基本対策

令和3年9月28日改定 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部

1

**一人ひとり基本的な感染対策を徹底してください。**



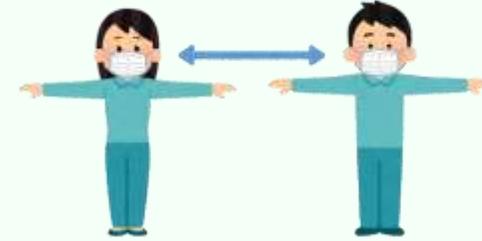
外出時や会話するときには、**マスクを正しく着用**しましょう。  
※**不織布マスクを推奨**



**こまめな手洗い、手指消毒**を徹底しましょう。



窓を開けるなどして、**こまめに換気**をしましょう。



**人との間隔**は、できるだけ**2m**取りましょう。

2

**症状がある場合は登校・出勤を控え、早めに受診**してください。

**かかりつけ医や「受診・相談センター (TEL0120-567-747)」に相談**してください。



事例

鼻水などの軽い症状があったが、他県への移動や感染者との接触に覚えがなかったため、コロナではないと思い込み職場に出勤し、職場内で感染が拡大した。



**発熱・せき**など少しでも体調が悪い場合は、**すぐに医療機関に電話のうえ受診**してください。

3

## 飲食は、感染防止対策を徹底し、 少人数、短時間、いつも一緒にいる人と 行ってください。

控えてください！



体調不良で参加



大人数



長時間・深酒



大声

事例

参加した会食で陽性者が確認され、知らされた頃には自分も症状が出ており、職場や家族に感染を拡げていた。



飲食をきっかけに、職場や家族に感染が広がった事例が多数発生しています。居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まります。

## ・ 感染対策の徹底された飲食店を利用してください。

**「ふくしま感染防止対策認定店」をおすすめします！**

感染防止ステッカー配布済飲食店を調査し、適切な感染防止対策を確認した店舗に対し、認定ステッカーを交付しています。



認定ステッカー



事例

接待を伴う飲食店において、利用客から従業員、従業員から利用客、従業員同士の感染があり、さらにその家族に感染が広がった。



変異株は感染力が強いため、飲食店での感染を防ぐには飲食店による徹底した対策とあわせて、利用客一人ひとりの対策が重要です。

4

## 感染拡大地域との 不要不急の往来は控えてください。



県内及び各都道府県の発生状況は、  
県HPで確認できます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/>

福島県 新型コロナポータル

検索



事例

県外から福島県に帰省した後、友人との会食やバーベキューを行って感染が拡がり、さらにその家族に感染が拡大した。

!

感染拡大地域との不要不急の往来は控えてください。

5

## 接種の順番を迎えられた際には、 新型コロナワクチンの接種をお願いします。

- ・ ワクチンに関して正しい情報を知ってください。
- ・ ワクチン接種後も、基本対策を徹底し、「うつさない」「うつらない」行動をお願いします。



# 事業者の皆さまにお願いします

- ・ **職場内の感染防止対策を徹底してください。**
  - 従業員等の**手指消毒**や**マスク着用**の徹底、職場内の**消毒**や**換気**など、職場内の感染防止対策を徹底してください。
  - 従業員等の**出勤時の健康チェック**を徹底してください。
  - 休憩中や休憩室・更衣室の利用時、電話時、昼食中などで**居場所の切り替わりに注意**してください。
  - そのほか、**業種別ガイドラインに基づき感染防止対策を徹底**してください。
- ・ **ローテーション勤務や時差出勤、テレワーク、オンライン会議等**を活用し、**人と人との接触機会の低減**にご協力ください。
- ・ **出張や会議等を減らすなど、できる限り、外出機会の低減**にご協力ください。
- ・ **イベントは、以下の要件に従った開催にご協力ください。**  
(特措法第24条第9項に基づく要請) **【10月1日から30日まで】**

	収容率	人数上限	開催時間
大声での歓声・声援がないことを前提に開催するもの	100%以内	5,000人 又は	午後9時まで (県全域)
大声での歓声・声援等が想定されるもの	50%以内	収容定員50%以内(≦10,000人) のいずれか大きい方	

※大声なし、大声ありの判断は、実態に照らして個別具体的に判断。  
※収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）。  
※収容定員が設定されていない場合は、十分な人との距離（1m）を確保できること。

- イベント等の開催に当たっては、**業種別ガイドラインを遵守し、感染防止対策を徹底**してください。
- 広域な移動を伴うイベント、または参加者が1,000人を超えるイベントを開催する場合は、**県に事前に相談**してください。**イベント相談窓口：電話024-521-8644（受付時間9時～17時）**

# 施設管理者の皆さまにお願いします

## 大学・専門学校等

- ・ 感染リスクの高い行動を控えるよう、学生への注意喚起を徹底してください。

## 小・中・高等学校

- ・ 学習活動や部活動での感染防止対策を徹底してください。

## 医療機関、高齢者・障がい（児）者・児童施設

- ・ 施設のマニュアル及びチェックリストを確認し、感染防止対策を徹底してください。

## 子どもの感染が増加しています！

事例1

職員や子どもが、症状がありながら出勤・登校（登園）したことにより感染が拡がり、子どもから家庭内感染につながった。

事例2

学校に通う子どもが陽性となった。その後、家族の陽性が確認された。家族は子どもより前から症状があったが、受診していなかった。



少しでも体調が悪い場合は、出勤・登校（登園）を控え、早めに医療機関を受診してください。

皆さまの御協力により感染は低下傾向にあります

しかし！  
**気のゆるみにご注意ください**

感染リスクはいつでも、どこでも、だれでも。



デルタ株は感染力が  
強いため、短期間で  
感染が急拡大します



事業所、飲食店、児童施設、  
学校活動など、  
様々な場面で  
クラスターが発生  
しています



若年層の感染が増え、  
重症化する事例  
が出ています



あらゆる面で感染対策を徹底し、  
感染の再拡大を阻止していきましょう！